

受講生
募集!!

地域景観コーディネーター 養成講座

地域景観コーディネーターとは？

熊本県では、各地域において、その地域らしい景観づくりや景観を活かしたまちづくりの活動を担う人材を養成します。開講する4回の養成講座を受講した方に修了証を交付し、「地域景観コーディネーター」として登録します。

【全4回】建築士会CPDプログラム認定申請予定

日程 平成27年 **8月21日(金)・9月25日(金)**
10月27日(火)・11月26日(木)

会場 **熊本県庁 ほか**

計4日間

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAXまたはメールでお申し込み下さい。
※第1～3回目はコーディネーター養成希望以外の方も参加可能です。

募集人員／50人程度 ※応募者が定員を超えた場合は抽選により決定します。

応募資格／特に資格は必要ありませんが、景観づくりを通じた地域づくりやまちづくりに関心を持ち、活躍したいとお考えの方を対象としています。

受講料／**無料** ※交通費や昼食代等は自己負担をお願いします。

申込先／(株)アドルーム 地域景観コーディネーター養成講座申込受付係

●郵便：〒862-0912 熊本市東区錦ヶ丘7-24

●FAX：096-367-3439

●メール：27keikan@adroom.co.jp

※申込についてのお問い合わせ：☎096-369-8494

応募締切 **7月24日(金)**

主催／熊本県

講座内容についてのお問い合わせ／
熊本県土木部道路都市局都市計画課 景観公園室 ☎096-333-2522



地域景観コーディネーター養成講座

講座回数4回
受講料無料
定員50人程度

お問い合わせ 熊本県土木部道路都市局都市計画課 景観公園室 ☎096-333-2522



講座概要

講師による講義、まち歩き、ワークショップ等を内容とした全4回の養成講座を実施します。
受講者の方が、「景観とは何か」という景観の考え方や景観によるまちづくりの実践例を通じた
観光・集客対策等、自らの地域に必要なことを学び、身近な景観をまちづくりや地域の活動へ
結びつける手法を学べる内容としています。

日程・会場

第1回

8月21日(金)

■9時30分～12時45分
■県庁新館201会議室

第2回

9月25日(金)

■13時30分～16時45分
■県庁地下大会議室

第3回

10月27日(火)

■13時30分～16時45分
■県庁地下大会議室

第4回

11月26日(木)

■13時～16時45分
■調整中

内容

講義

**地域を元気にする
景観づくり**

講義・ワークショップ

**色彩を生かした
景観まちづくり**

講義・ワークショップ

**まちをわかりやすくする
—サインデザインとまちづくり—**

講義+まち歩き・ワークショップ

**まち歩きを通じて
景観づくりを考える
～魅力発掘～**

講師



堀 繁 氏

(東京大学アジア生物資源環境研究センター長・教授)
環境庁自然保護局、東京大学、東京工業大学を経て平成8年より現職。国土審議会専門委員や全国各地の景観審議委員を多数歴任。鮮やかで分かりやすい景観論が、全国のまちづくりに取り組む人々を勇気づけている。



田 邊 学 氏

(株式会社カラープランニングセンター 代表取締役)
武蔵野美術大学造形学部非常勤講師、一級カラーコーディネーター(環境色彩)、屋外広告士、カラービジネスネットワーク運営委員。株式会社環境デザイン研究所、東京工業大学受託研究員などを経て、2011年から現職。全国20以上の自治体から景観まちづくりアドバイザーの委嘱を受け、景観まちづくりに参画している。



原 田 和 典 氏

(崇城大学 芸術学部 デザイン学科 教授)
株式会社GK設計で川崎市たばな通景観計画、クアラルンプール国際空港サイン計画、茨城県大洗町サイン計画等を担当。2000年より崇城大学芸術学部デザイン学科講師、准教授を経て、2014年から現職。山鹿市景観審議会委員、熊本県周辺都市空間デザイン会議ワーキング等を担当し、多数の景観事例に携わっている。



堀 繁 氏

(東京大学アジア生物資源環境研究センター長・教授)

※地域景観コーディネーター養成を希望される方は、原則として4回の講座を全て受講していただくことになります。

※8月21日(金)講義開始前に開講式を行い、11月26日(木)講義終了後に修了式を行います。

地域景観コーディネーター養成講座

【受講申込書】

受講希望 種 別	全4回 (コーディネーター養成希望)	第1回	第2回	第3回	※複数選択可
ふりがな	※			※ ()	—
氏 名	※		電話番号 (携帯可)		—
住 所 (勤務先の場合 は勤務先名を ご記入ください)	※〒		生 年	大・昭・平	年生まれ
			性 別	男・女	
メールアドレス					
職 業					
所属団体名					

※印の欄は、諸連絡に必要ですので必ずご記入下さい。取得した個人情報は地域景観コーディネーター養成講座以外には使用しません。

地域景観コーディネーター養成講座事業概要

1 目的

本県では、平成21年10月に、平成30年度までの10年間の景観づくりの目標とその達成に向けた取組みの方向性や施策を盛り込んだ「景観づくり基本計画」を策定。

これまで、県内各地域における良好な景観づくりに向けての意識啓発を中心に施策を進めてきたが、景観づくりは、行政だけでなく、県民・事業者が主体となって取り組むことが重要であり、地域特性に応じた景観づくりを進める必要がある。

そのため、各地域において景観づくりを通して地域づくり・まちづくりに携わり、その地域らしい個性ある豊かな景観づくりを推進できる人材を育成することを目的とする。

※ 平成25年度から事業開始

2 平成27年度地域景観コーディネーター養成講座事業概要

平成25年度及び26年度に実施した地域景観コーディネーター養成講座に引き続き養成講座を実施。

(1) 養成講座のねらい

①平成27年度地域景観コーディネーター養成講座実践講座として

平成26年度受講者を対象としてより実践的な養成講座を実施し、地域景観コーディネーターの実力アップを図る。

②平成27年度地域景観コーディネーター養成講座基礎講座として

新しい受講者を対象として、平成26年度と同様の講座を実施、新たな地域景観コーディネーターの養成を図る。

【総合的なねらい】

景観を活かしたまちづくりを進めている地域では、取組みがより実践的で効果的に進むように、課題を抱えている地域では、課題解決の糸口となるように、これからまちづくりに取り組もうとしている地域では、そのきっかけとなるように、ア～エのスキルを身につけた人材を育成する。

ア 「景観とは何か」という景観に関する基礎知識と景観の考え方を学び、景観づくり（景観形成や景観保全）を行う必要性を人に伝える説明力をつける。

イ 景観によるまちづくりの実践例を通じて、観光・集客対策、空き店舗利活用等の成功例（失敗例）から、自分達の地域に必要なことを学ぶ。

ウ 身近な景観をまちづくりや地域の活動へ結びつける手法を学ぶ。

エ 地域の景観への取組みについて、対象を選定し、その地域における景観づくりや景観を活かしたまちづくりについて検討を行い、提案力やコーディネーター力などリーダーとしての力をつける。

(2) 対象

①平成27年度地域景観コーディネーター養成講座実践講座

平成26年度地域景観コーディネーター登録者（56名）

②平成27年度地域景観コーディネーター養成講座基礎講座

新規対象者及び平成25、26年度受講者の未修者

【対象者】

- ・ 各地域の活動の中心となる者（住民協定によるまちづくり協議会関係者、NPO、建築士会等）、その他希望する者（50名程度を予定）

(3) 講座内容 (※ 詳細は別添計画書のとおり)

① 講演 (景観について、色彩について、景観を活かしたまちづくりについて等) 及び
ワークショップ開催 【基礎講座】

② まち歩き及びワークショップ開催 (振返り講座含む) 【基礎講座】 【実践講座】

(4) 基礎講座終了後

全4回の講座を受講した者には、講座修了証を交付。名簿登録を行い、各市町村・
地域振興局へ周知。

(5) 事業期間

平成25年度～27年度 (予定)

(6) 事業実施方式

一部運営について業者委託 (委託先: 株式会社 アドルーム)

(7) その他

熊本県建築士会CPDプログラム認定申請予定。

平成27年度地域景観コーデイネーター養成講座(基礎講座)実施計画

第1回		第2回		第3回		第4回	
演題	「地域を元気にする景観づくり」	「色彩を生かした景観まちづくり」	「まちをわかりやすくする」 —サインデザインとまちづくり—	「まち歩きを通じて景観づくりを考える」 —魅力発見～			
講師	東京大学アジア生物資源環境 研究センター 堀 繁 センター長・教授	(株)カラープランニングセンター 代表取締役 田邊学 氏	崇城大学芸術学部デザイン科 原田 和典 教授	東京大学アジア生物資源環境 研究センター 堀 繁 センター長・教授			
講座内容	景観について(講義)	色彩を活かした景観づくりについて (講義+ワークショップ)	景観資源の活かし方について (講義+ワークショップ)	景観を活かしたまちづくりについて (講義+まち歩き+ワークショップ)			
講座のねらい	ア 「景観とは」という景観に関する 基礎知識と景観の考え方を学ぶ イ 景観によるまちづくりの実践例 ※アを中心に	イ 景観によるまちづくりの実践例 ※ 色彩の基礎を含む	ウ 身近な景観をまちづくり等へ結 びつける手法を学ぶ	ウ エ 地域の景観への取組について対象 を選定し、景観を活かしたまちづくり等 について検討、提案力等リーダーとして の力をつける			
会場	県庁新館201会議室	県庁地下大会議室		芦北町 薩摩街道佐敷宿商店街			
開催日時	8月21日(金) 9:30~12:45 ※開講式含む	9月25日(金) 13:30~16:45	10月27日(火) 13:30~16:45	11月26日(木) 13:00~16:45 ※修了式含む			

平成27年度地域景観コーデイネーター養成講座(実践講座)実施計画

第1回		第2回	
講座内容	モデル地区における実践講座 まち歩き+ワークショップ (振り返り講座含む)		モデル地区における実践講座 まち歩き+ワークショップ (基礎講座とはテーマを変える)
講師案	東京大学アジア生物資源環境 研究センター 堀 繁 センター長・教授	必要に応じて基礎講座に参加	東京大学アジア生物資源環境 研究センター 堀 繁 センター長・教授
講座のねらい	イ、ウ、エ (ウ、エを中心に)		ウ、エ
会場	八代市 日奈久温泉		芦北町 薩摩街道佐敷宿商店街
開催日時	8月20日(木) 13:30~16:45		11月27日(金) 12:30~15:45